

# 生活習慣病予防講座を開催します！

～地域の先生が分かりやすく教えます！～

## 講演内容

あなたの栄養、足りていますか？  
～元気で若くいるための食事の話～  
利根町国保診療所 孫 瑜 先生、小曾根 早知子 先生

ちょっといい話 アラカルト  
孫瑜、小曾根早知子、山中秀人、服部光治、谷畑英一、中澤義明、鈴木博之（利根町医師団）※敬称略

ピアノ演奏  
東京芸術大学 丸山 晟民さん  
【曲目】ショパンの舟歌、英雄ポロネーズなど

日時 12月10日(日) 午後1時30分～3時30分  
(受付時間 午後1時～)

会場 利根町公民館 多目的ホール

問い合わせ先 利根町保健福祉センター 健康増進係 ☎68-8291



▲孫瑜先生



▲小曾根早知子先生

病院で食事の話というと、血圧やコレステロールのために、食べ過ぎを注意されることが多いですね。でも特に中年以降は、色々な原因で栄養が不足して、それが筋肉の衰えや病気につながってしまうこともあります。今回は利根町の管理栄養士さん監修のもと、ずっと元気で若くいるための食事についてお話しします！



ウエーブを楽しむ様子

フリフリへのお誘い！  
秋から冬にかけては、外出の機会が減ったり、体を動かすのが面倒で、知らず知らずのうちに運動不足や引きこもりがちになります。そうならないためには、寒さが厳しくない今のうちから、運動などの習慣づけをするのがいちばんです。  
ウォーキング、散歩、地域の活動など外に出る機会をつくり、無理なく続けていきましょう。その習慣の一つとしてフリフリ運動集会に参加してみませんか？「出かける」、「運動する」、「お話しできる」の一石三鳥です。いつからでもOKです。お待ちしております。

フリフリ地区運動集會予定			
場所	日程	開催日 (11月7日から12月末日までの予定)	時間・持ち物
利根町公民館	第1・3木曜日	11月16日、12月7日・21日	午前10時～11時 ・参加無料 ・飲み物、 室内運動靴持参
利根町民すこやか交流センター	第1・3火曜日	11月7日・21日、12月5日・19日	
利根町生涯学習センター	第2・4水曜日	11月8日・22日、12月13日	
講師 筑波大学 諏訪部先生・越智先生・福家先生 ※福祉バス・ふれ愛タクシーをご利用ください			
問い合わせ先 利根町保健福祉センター ☎68-8291			

主催 利根フリフリクラブ

## 『地区運動集會』 nananaber 体操

# 平成28年度一般会計決算状況のお知らせ

## 【歳入】

項目	収入済額(円)	構成(%)
町税	1,359,943,892	21.3
地方譲与税	89,222,000	1.4
利子割交付金	1,539,000	-
配当割交付金	6,033,000	0.1
株式等譲渡所得割交付金	3,503,000	0.1
地方消費税交付金	218,466,000	3.4
自動車取得税交付金	16,574,000	0.3
地方特例交付金	7,531,000	0.1
地方交付税	2,045,124,000	32.0
交通安全対策特別交付金	2,038,000	-
分担金及び負担金	38,198,380	0.6
使用料及び手数料	39,125,850	0.6
国庫支出金	798,441,752	12.5
県支出金	370,482,950	5.8
財産収入	21,316,079	0.3
寄附金	1,792,000	-
繰入金	289,294,360	4.5

繰越金	346,702,123	5.4
諸収入	81,381,241	1.3
町債	656,538,000	10.3
歳入合計	6,393,246,627	100.0

## 【歳出】

項目	支出済額(円)	構成(%)
議会費	91,372,924	1.5
総務費	853,090,628	13.7
民生費	1,878,496,932	30.2
衛生費	622,574,718	10.0
農林水産業費	287,120,290	4.6
商工費	24,842,104	0.4
土木費	386,119,901	6.2
消防費	344,206,277	5.6
教育費	1,225,400,497	19.7
公債費	369,375,124	6.0
諸支出金	129,160,000	2.1
予備費	0	-
歳出合計	6,211,759,395	100.0

## とねまち 歴史探訪

利根川堤防沿いの道を運動公園方面に進むと、桜並木が途切れる辺りの右側に嵩上げされた造成地（スーパードーム）が現れます。ここをすぎると、途端に谷底のような地形になり、古色蒼然たる神社が鎮座しています。ここが今回取り上げる「押付水神宮」です。



「水神出し図」など貴重な絵馬が、そしてその後に建つ本殿の外側の三方の壁面には中国の故事を題材にした見事な彫刻が施されており、町の建築物としては他に例がなく、今後とも、永く大切に保存すべきものと考えられます。

この水神宮は、かつては利根川の中州の小高い丘にあった様子が利根川図志の挿絵にあります。河川の改修などで現在の地へ移されたようす。

その時代は定かではないのですが、本殿の棟札には、今から二二〇年あまり前の寛政七年（一七九五年）に再建したとの記録があります。堤防の高いところから周りを見渡すと、現在、秋には一面に黄金色の稲が実っていますが、ここに至るまでの地元の方々の苦勞は並大抵のものではなかったことが「水害地図」を

見るとよくわかります。特に小貝川、利根川に三方を囲まれたこの地は、將に洪水の巢の様相をみせ、度重なる水害に村々の田畑、家などすべてが流され水没し、それらに牛馬や人力で立ち向かうしかなかった当時の人々は、神に祈ることで幾多の苦難を乗り越えてきました。

このように、水神宮は昔の人々にとっては、欠くことのできない存在だったのです。近い将来、この水神宮がスーパードームの上へ移転することになりますが、どの様な形で動かされるか大変興味を持たれます。

少なくとも町にとっても貴重な文化遺産は、そのままの姿で残されるよう望まれます。

寄稿 「利根町歴史探訪の会」  
白井清司 氏

